

糸桜系種雄牛「桜花国」号誕生

畜産研究部

1. 研究の背景

肉用牛の評価は、枝肉成績の良い種雄牛にかかっており、能力の高い優秀な系統種雄牛の造成が求められている。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

肉用牛の改良は、糸桜系並びに気高系及び但馬系種雄牛を交配することで改良を進めている。そのため新たな優秀種雄牛の造成に向けて、統計遺伝学的研究、受精卵移植技術等の各研究成果を活用し、それぞれの新たな系統の優秀な種雄牛の造成に取り組んでおり、新たに糸桜系種雄牛「桜花国」が誕生した。

「桜花国」

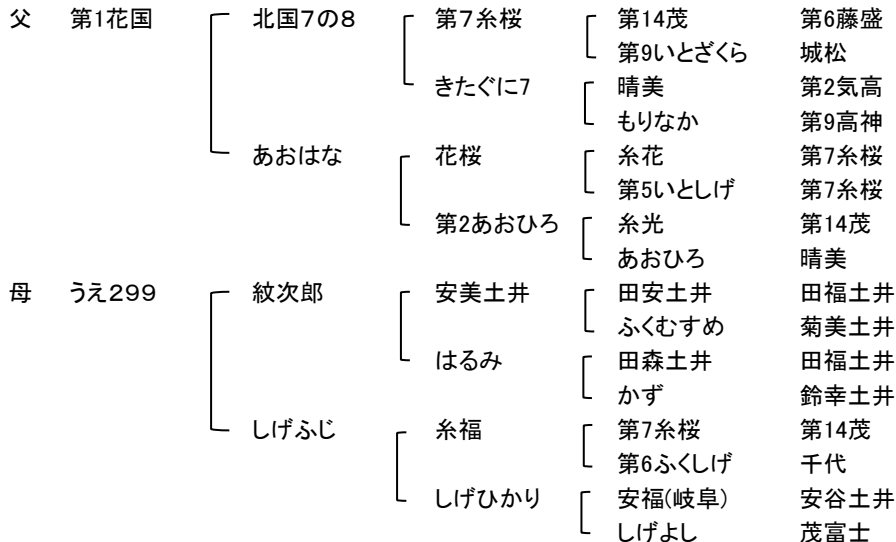
平成22年11月18日生
登録番号：黒原5579
登録点数：83.3
産地：玖珠町



現場後代検定成績
(16頭：去10、雌6)

枝肉重量 512.0kg
ロース芯面積 61.6cm²
バラの厚さ 8.2cm
皮下脂肪厚 3.4cm
BMSNo. 6.8
推定歩留り 73.5

血統



3. 期待される効果

枝肉成績では、枝肉重量・ロース芯面積並びにバラの厚さが好成績であり、気高系並びに但馬系雌牛への交配で産肉成績に期待。

4. 担当機関連絡先

畜産研究部 種雄牛チーム

TEL : 0974-76-1317

住所 : 竹田市久住町大字久住3989-1